

2027年3月期 第1四半期

決算補足説明資料

***Nice* ナイス株式会社**

(証券コード：8089)

この説明資料には将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
将来予測にはリスクや不確定な要因などが含まれており、実際の成果や業績は予想と異なる可能性があります。

目次

1. 2027年3月期 第1四半期 連結業績
2. 2027年3月期 連結業績予想

1. 2027年3月期 第1四半期 連結業績

連結業績 ハイライト

売上高が過去最高水準※

- ・ 建築資材事業は物価上昇を背景とした販売価格の引き上げ等により増収
- ・ 住宅事業は新築分譲マンションの当期竣工引渡しにより売上計上戸数が増加

営業利益が前年同期比で1.0%減少とほぼ横ばいで推移

- ・ 建築資材事業は中東情勢等による資材価格高騰や供給不安の中、納期遅延回避に向けた安定供給に注力した結果、売上総利益率の低下及び販管費の増加により減益
- ・ 住宅事業は増収に伴い売上総利益が増加

住宅事業の仕入が順調に推移

- ・ 新築分譲マンション用地および中古買取再販マンションの仕入が順調に推移

※前期以前のすべての年度において、収益認識に関する会計基準等を適用したと仮定して算定した売上高は過去最高となりました。

連結業績 概要

(単位：百万円)	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率 (%)
売上高	59,536	62,734	+3,197	+5.4
営業利益	448	443	△4	△1.0
経常利益	405	418	+12	+3.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	303	147	△155	△51.3
1株当たり四半期純利益	25円58銭	12円71銭	△12円87銭	-
EBITDA ※	1,100	1,102	+2	+0.2

※ EBITDA：営業利益＋減価償却費＋のれん償却額

売上高

- ・ 建築資材事業は物価上昇を背景とした販売価格の引き上げ等により増収
- ・ 住宅事業は新築分譲マンションの当期竣工引渡しにより売上計上戸数が増加

営業利益

- ・ 建築資材事業は売上総利益率の低下及び販管費の増加により減益
- ・ 住宅事業は増収に伴い売上総利益が増加

経常利益

- ・ 前年同期比でほぼ横ばい

親会社株主に帰属する 四半期純利益

- ・ 特別利益の減少に加え、法人税等が増加

セグメント別売上高

セグメント別売上高

(単位：百万円)	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率 (%)
建築資材	47,265	49,947	+2,682	+5.7
住宅	10,123	10,728	+605	+6.0
その他	2,148	2,058	△89	△4.2
合計	59,536	62,734	+3,197	+5.4

建築資材

- ・物価上昇を背景とした販売価格の引き上げ等により増収
- ・住宅会社等との取引を拡充

住宅

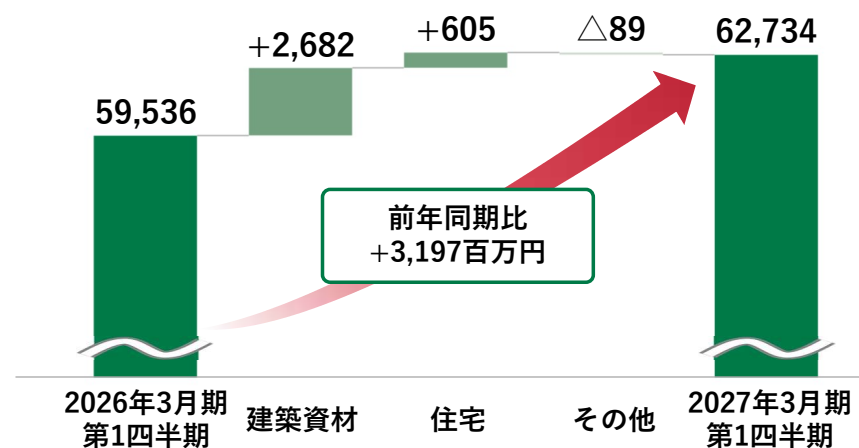
- ・新築分譲マンション1棟を当期に計上引渡

その他

- ・ソフトウェア開発事業及びシステム提供事業、物流事業等が増収
- ・建築工事事業等が減収

セグメント別売上高 増減要因 (前年同期比)

(単位：百万円)



商品別売上高

(単位：百万円)		2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率（％）	
建築資材	木材	13,238	14,524	+1,286	+9.7	・ 徳島第2工場の本格稼働および新規連結等
	建材・住宅設備機器	33,962	35,361	+1,399	+4.1	・ 物価上昇を背景とした販売価格の引き上げ等
	木材市場	65	61	△3	△5.5	
	合計	47,265	49,947	+2,682	+5.7	
住宅	マンション	2,610	4,487	+1,876	+71.9	・ 新築分譲マンションの当期竣工引渡し
	一戸建住宅	1,556	1,627	+71	+4.6	
	管理その他	5,956	4,613	△1,342	△22.5	・ 前年同期に一棟収益不動産の売上計上があったことから当期は減少
	合計	10,123	10,728	+605	+6.0	

セグメント別営業利益

セグメント別営業利益

(単位：百万円)	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率 (%)
建築資材	540	284	△256	△47.4
住宅	341	491	+150	+44.0
その他	104	185	+81	+78.1
計	986	961	△24	△2.5
消去又は全社	△537	△517	+20	-
合計	448	443	△4	△1.0

建築資材

- ・売上総利益率の低下及び支払運賃、基幹システム改修に伴う費用の増加、M&A費用の発生

住宅

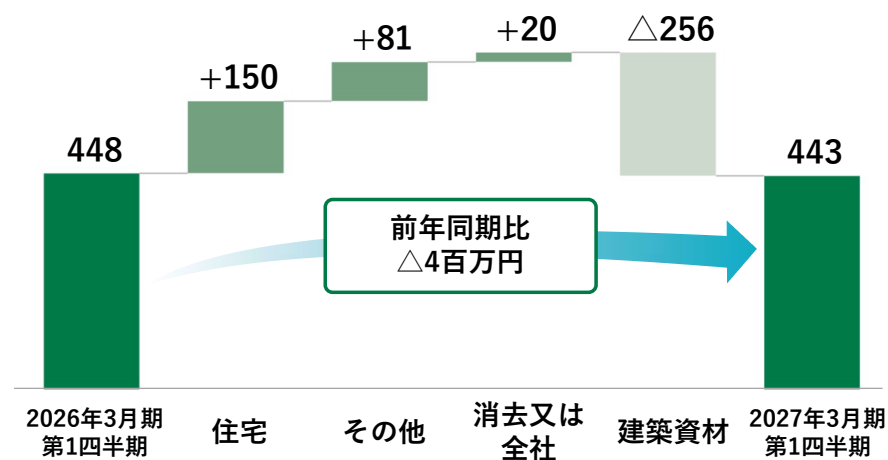
- ・新築分譲マンションの当期竣工引渡しにより売上計上戸数が増加

その他

- ・ソフトウェア開発事業及びシステム提供事業、物流事業等が堅調に推移

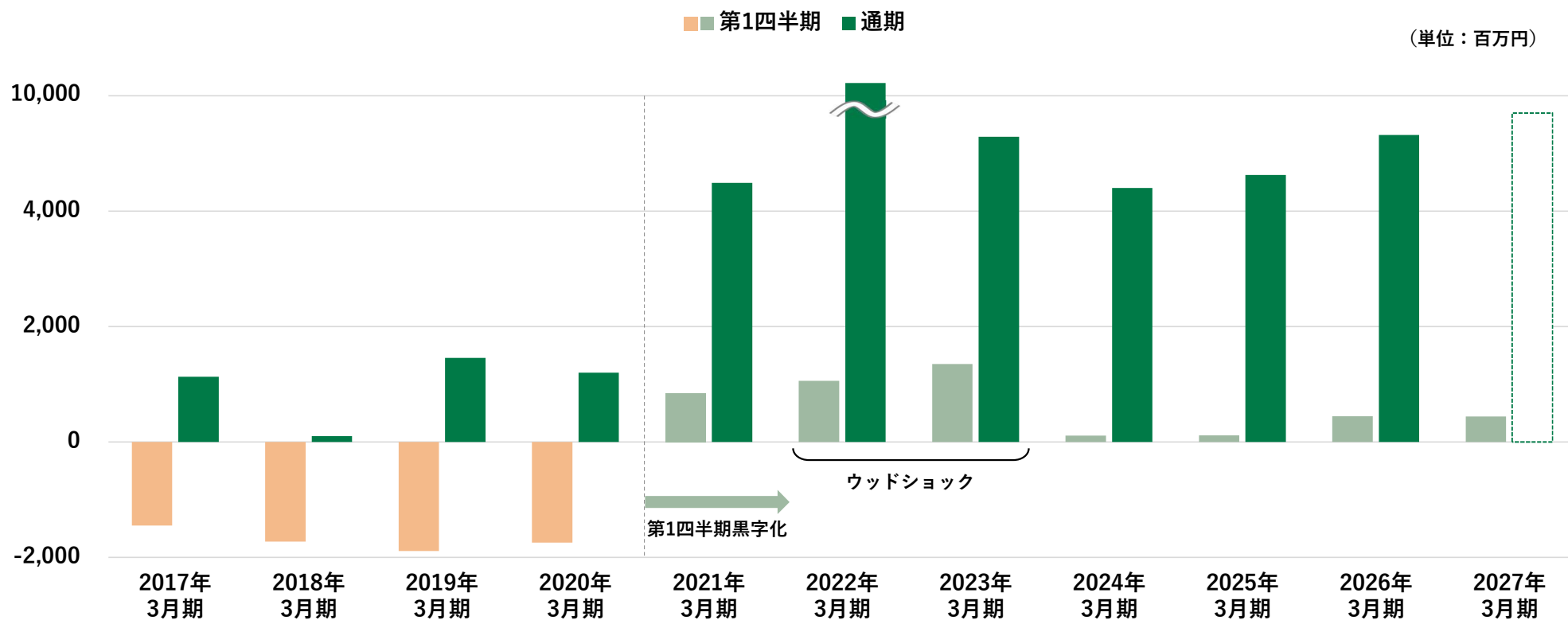
セグメント別営業利益 増減要因 (前年同期比)

(単位：百万円)



営業利益の推移

第1四半期までは赤字の傾向であったが、徐々に利益の平準化が図られている



住宅セグメント 契約戸数・売上計上戸数

2026年3月期 第1四半期

	①	②	③	① + ② - ③
(単位：戸)	契約済売上 未計上戸数 前連結会計年度末	契約戸数	売上計上戸数	契約済売上 未計上戸数 第1四半期 連結会計期間末
マンション	151	76	54	173
新築	140	33	20	153
中古買取再販	11	43	34	20
一戸建住宅	122	59	28	153
合計	273	135	82	326

2027年3月期 第1四半期

	④	⑤	⑥	④ + ⑤ - ⑥
(単位：戸)	契約済売上 未計上戸数 前連結会計年度末	契約戸数	売上計上戸数	契約済売上 未計上戸数 第1四半期 連結会計期間末
マンション	117	66	82	101
新築	106	26	59	73
中古買取再販	11	40	23	28
一戸建住宅	124	61	29	156
合計	241	127	111	257

マンション

・ 新築分譲マンションの当期竣工引渡しにより売上計上戸数が増加

一戸建住宅

・ 前年並みで推移

住宅セグメント 販売用不動産の内訳

(単位：百万円)		2026年3月期 期末残高	2027年3月期 第1四半期末残高	増減額	
住宅事業	完成販売用不動産	9,950	12,447	+2,497	・ 中古買取再販マンション在庫が増加
	仕掛販売用不動産	12,220	13,359	+1,139	・ 新築マンションの建築工事が進行
	開発用不動産	8,631	11,785	+3,154	・ 新築分譲用地が増加
	合計	30,802	37,593	+6,790	
うち中古買取再販	完成販売用不動産	1,623	3,309	+1,686	・ 事業拡大による仕入が増加
	仕掛販売用不動産	4,644	4,715	+71	
	合計	6,267	8,025	+1,757	

連結貸借対照表 概要

(単位：百万円)		2026年3月期 期末残高	2027年3月期 第1四半期末残高	増減額	
資産	現金及び預金	21,422	21,813	+391	
	売上債権・契約資産	41,873	42,724	+851	
	商品	7,505	9,526	+2,021	・仕入価格の上昇及び新規連結により増加
	販売用不動産・未成工事支出金	31,128	38,038	+6,910	・新築分譲用地及び中古買取再販マンションの仕入とマンションの建築工事進行に伴い増加
	有形固定資産	45,868	45,599	△269	
	資産合計	173,471	182,899	+9,428	
負債・純資産	仕入債務	41,872	43,238	+1,365	
	借入金	43,990	51,493	+7,503	・販売用不動産の取得により増加
	負債合計	108,311	117,138	+8,826	
	純資産合計	65,159	65,761	+602	
	負債純資産合計	173,471	182,899	+9,428	
自己資本比率		34.3%	32.8%	△1.5pt	

2. 2027年3月期 連結業績予想

2027年3月期 連結業績予想（概要）

（単位：百万円）	2026年3月期 通期 （実績）	2027年3月期 通期 （予想）	2027年3月期 第1四半期 （実績）	進捗率（％）
売上高	259,154	270,000	62,734	23.2
建築資材セグメント	193,532	200,000	49,947	25.0
住宅セグメント	54,931	60,000	10,728	17.9
その他	10,690	10,000	2,058	20.6
営業利益	5,322	5,700	443	7.8
経常利益	5,162	5,200	418	8.1
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	2,586	3,200	147	4.6
EBITDA ※	7,956	8,300	1,102	13.3

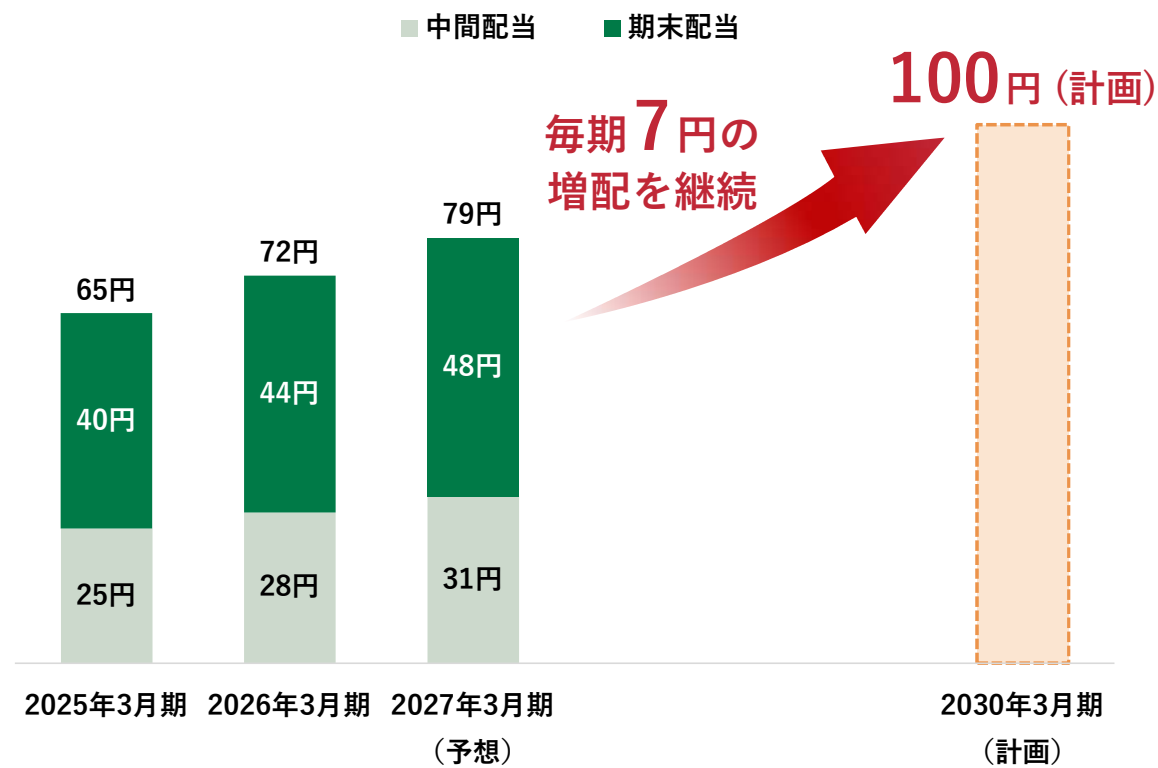
※ EBITDA：営業利益＋減価償却費＋のれん償却額

・ 2027年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において2026年5月14日に公表した予想数値から変更ありません。

株主還元

中長期的な持続的成長を通じた累進配当を導入

2030年3月期まで毎期7円増配していく計画



株主優待制度

年に2回、株主優待を実施

保有株式数及び継続保有期間に応じて、以下のとおり緑の募金への寄付金付き「おもいやり」QUOカードを贈呈

保有株式数	継続保有期間	
	3年未満 ※	3年以上 ※
100株以上 300株未満	QUOカード 500円	QUOカード 1,000円
300株以上 500株未満	QUOカード 1,000円	QUOカード 2,000円
500株以上	QUOカード 1,500円	QUOカード 3,000円

※「継続保有期間」は、基準日（毎年3月末日及び9月末日）において、同一の株主番号で各区分の最小株式数（100株、300株及び500株）を下回ることなく株主名簿に継続して記載された期間とします。

年2回贈呈



NiCE

木を知り、 暮らしを支える。

木のそばに人がいて、
休むという字になるように。

木と人の安らぎは、切り離せないのかもしれない。
だからNICEはずっと木と人の間にいる。

まっすぐであること。

生命を守りぬく強さを持つこと。

それ以上の優しさで包むこと。

建築資材会社として木に学んできたそれらの思いを、
住宅会社として住まいづくりに活かしながら、
安らぎのある暮らしを支えてきた。

だから、暮らす人の「ああ、ほっとする」と笑う顔が、
何よりもうれしい。

NICEは、これからも、木を育て、木と育っていく。
この国の暮らしを支える大樹になることを目指して。
その木の下で、木漏れ日のなかで、
人々が人生を楽しむ姿を思い描きながら。



NICE ナイス株式会社